

第2学年 学年通信

チーム 糸



最終号

鹿嶋市立鹿島中学校

第2学年
2016年3月24日(火)

一本一本の糸があってこそ 人をあたためうる布に

振り返ってみればあっという間の一年間でした。2年生のみなさんはいつもエネルギッシュでパワフルで、その行動や言葉にいつも心をあたためられました。

糸が織りなす布のように、一人一人がつくりだす一つの集団。「チームワークと積み重ね」のもとに、このチームとともに歩めたことに感謝します。また、大切な生徒を支え励ましてくださった保護者の方々にもお礼申し上げます。一年間、ありがとうございました。

news!

→卒業式に向けて、立派な会場と新学年に上がる気持ちを整えました。清掃で心を磨きます。



→学年朝会で校長先生から最高学年になる心構えのお話をいただきました。
→錦織杯で円陣。
→学級委員の発表。「最高学年として」「後輩を引っ張る」「受験に向けて努力する」「行事に向けて協力する」等、多くの考えを聞くことができました。



学年スタッフからのメッセージです。

小澤 丞司
A組担任

中学二年生の生徒たちと一緒に過ごした日々は、本当に中身の濃いものでした。思い出多きこの一年間。生徒たちにとって、今後の前進に向けたエネルギーとなるような時間であったら本当に嬉しく思います。一年間お世話になりました。ありがとうございました。

田村 亜由美
B組担任

生徒の笑顔やエネルギーに励まされてばかりでした。どのクラスも仲間と楽しみながら学ぶ姿が輝いていました。学級では行事の度に32人の本気に驚かされ感動するばかりでした。何気ないことでみんなで笑える瞬間が大好きでした。パワーあふれる生徒達を応援しています。

黒沢 博文
C組担任

あっという間に一年が過ぎてしまいました。生徒たちにとってどんな一年だったのか、中学校生活の大切な二年生の思い出として実り多いものになっていることを願います。一年間たいへんお世話になりました。今まで本当にありがとうございました。



荻 久乃
D組担任

生徒一人一人の成長を大きく感じた一年でした。人間味ある学年。仲間を大事にする学年。やればできる学年。パワーあふれる学年。この一年の成長がそれぞれの自信になり来年度さらにたくましく成長してくれればと思います。一年間本当にお世話になりました。

高森 駿
E組担任

この学年をもって感じたことは、子供の成長はすごいということです。幼かった生徒たちがここまで頼もしく、たくましく育ったのは、ひとえに保護者の皆様のご協力あつてのことです。来年度はこの生徒たちが鹿島中の中心となって活躍してくれるのではないかとワクワクしています。

鈴木 恵子
副担任

あっという間の一年間。明るく元気な生徒たちと過ごすことができ本当に幸せでした。イベントが大好きで、本番に強く、とにかく明るい赤ジャージたち。これからどんな成長を見せてくれるか楽しみです。一年間お世話になりました。ありがとうございました。

鈴木 浩司
副担任

理科の授業をさせていただきました。普段の授業の時だけでなく、担任の先生の不在時や学校行事など、生徒たちと楽しく生活することができました。来年度も生徒たちにとって良い年となりますように。一年間、ありがとうございました。

遅沢 美奈
副担任

毎日発見される生徒たちの様々な面に感心したり感動したりしているうちに、あっという間に一年が過ぎてしまいました。これからの一年は義務教育を卒業し、自立へ近づく大きな一歩を踏み出す準備期間。成長を楽しみにしています。

加藤 修平
AT

鹿島中学校第二学年のみなさんと過ごすことができた一年間はとても楽しかったです。みなさんの素晴らしいところは、自分の中にがんばる理由をもっていることだと思います。素晴らしい三年生になれることを期待しています。一年間本当にありがとうございました。

錦織 百代
学年主任

チームワークよく、仲間とともに喜びも悲しみも分かち合い、毎日を積み重ねてゆく生徒の姿は、鹿島中の誇りです。一人一人の生徒は私たちにとって大事な存在です。学年スタッフをあたたく支えてくださった保護者の皆様に感謝しています。ありがとうございました。

学年会計

～受領書の提出をお願いします～

昨日、学年会計についての封筒をお渡ししました。返金のある方は、受領書に必要事項を記入し、提出をお願いします。来年度は、修学旅行や卒業アルバムの購入等もあります。毎月の諸費の納入へのご協力、ありがとうございました。

ミンサー織り

～学年集会の問題の答え～

→ミンサー織り



ミンサー織りとは、沖縄の伝統的な織物の一つです。素材は木綿で、厚みがあって素朴な風合いがあります。五つと四つの緋(かすり)模様が特徴です。五つのマス目と四つのマス目を織り込んだ模様には「いつ(五つ)の世(四つ)までも末永く・・・」という思いが込められているのだそうです。素敵だと思います。似てませんか、みなさんに。「素朴だけど力強く、みんなから愛される」布です。

☆ちょっと一息☆



『Nの中学生日記』その5 ～春休み編～

卒業生は高校の入学説明会が実施され、新たな生活の準備をしている時期です。来年の今頃、みなさんはどのように過ごしているのでしょうか。来年の自分のために、この春休みは大きな意味をもちます。何事も準備は大切です。充実した春休みにしましょう。

合格発表から一ヶ月後。初の電車通学にワクワクしながら、高校生活は始まった。すべてのことが新鮮で、毎日毎日が楽しいことばかりだった。
しかし、春休みは忙しかった。制服をつくったり、教科書を買に行ったり、高校の授業の希望用紙を準備したり、定期券を買に行ったり。中学校の時とは違った。すべてが自分だった。先生方がやってくれるのではなかった。考えれば、当たり前のことだった。自分で選んだ道だからだ。高校は義務教育ではないからだ。自分の道を切り開くのは自分しかないのだ。そして、周りの協力あってこそ。高校生活はみんなのおかげで始まったことを忘れずに、感謝していきたい。おっちょこちょいの私の入試は、仲間や先生、家族がいたからこそ、乗り越えられたのだから、なおさらのことだ。ありがとう、みんな。

- 終 -

☆ぜひみなさんも、この春休み中におうちの方々と自分の進路について、真剣に話を進めてみてください。実力テストも返ってきました。卒業まで、一年を切りました。いい機会ですので、よろしくお願いします。